

【めむろ未来ミーティング日程 13】

令和2年1月18日（土）

10:00～11:32

めむろ一ど午前

■参加者 19人

■芽室町 町長、副町長、教育長、総務課長、企画
財政課長

■記録 矢野、池田

■対応・検討が必要な事項

なし

1 開会

2 副町長挨拶

3 町からの説明事項

『公共施設の配置構想』

4 意見交換

【意見】

ごみの関係について質問する。

クリリンセンターは30年の包括管理委託が間もなく終わるということで新しい建設について説明会に出席した。この計画について莫大な建設費用が予想されることから町の見解を聞きたい。

【町長】

芽室町は十勝圏複合事務組合の構成団体である。

1市18町村で構成された団体であり、今までのこの基本構想について説明を受けて、過去も議事録を振り返り、質問の内容も理解している。

285億円という建設費用よりも少しでも金額を下げる経費節減に努めることが必要だと感じている。

【意見】

建設費が285億円で、一人負担額が53,000円になる。芽室町の負担額も今後増えていく可能性がある。負担増についての見通しなどはあるか。

【町長】

費用負担への意見として聞く。費用の面については、今後においても複合事務組合の中で議論することになる。

【意見】

住民監査請求を行っている。その中で公開質問状を出している。その内容について再度説明する。

【意見】

発言の途中で申し訳ないが、文書にして提出してはどうか。30分以上も一人で発言している。このミーティングは11時30分で終了することになっている。あと50分しかないので別の参加者も発言したいと思っているのではないか。

【意見】

ほかの参加者も意見を言うために来ている。

【企画財政課長】

他の方も発言をしたいとの声があったことから、別の方との意見交換を行います。

【意見】

ごみの問題とプールの件で質問する。

広報誌には資源物回収単価が見直されて青葉東町内会では年間約9万円、緑町東町内会では約6万円の収入があり、町内会の運営に非常にありがたいものになっている。

しかし、私の町内会には新しい住宅が70戸ほど増えて、若い住民と話をして「なんでこんなに分別が難しいの」と聞かれることが多い。芽室町の分別が複雑なことは財政的に意味のあることを若い住民に説明しようと思って、他町のごみの量の状況を教えてほしいと担当に聞いたら、「インターネットで

調べてください」との冷たい回答に呆れてしまった。

そして、帯広市のペットボトル回収は無料で芽室町は有料。そのことを聞いたら、帯広市民が使うビニール袋は元々買ったので芽室と同じとの答え。スーパーでもらう袋と芽室町のペットボトルの黄色の袋を購入するのと同じとは全く違うと思っている。その答えを聞いたら町民に対して真剣に答えてくれているのか疑問に感じている。役場の窓口対応も遅いし、その姿勢には不満である。

プールの問題。広報誌ホットボイスのコーナーに総合体育館のシニア割引の回答を読んでがっかりした。その予定はありませんの一言。私も利用しているが来ているのは高齢者ばかり。健康寿命を伸ばすことで医療費も抑制にもつながることは明らかなので検討する余地はあると思う。

【町長】

一つ目の職員対応について。これは非常に問題があり申し訳なく思っている。担当課というだけではなく、役場全体に伝えたい。今後もあってはいけないことではあるが、気が付いた点があれば教えてほしい。

ごみの分別の件。くりりんでも芽室町のごみの分別の精度が高いという評価をもらっている。そのおかげもあり、芽室町の人口に比べると負担金が少なくて済んでいる。しかし、特に高齢者からは分別が厳しい状況になっているという声をもらっている。資源を分別したい気持ちはあるが、分別の種類や内容をもう少し緩和する方法も含めて検討している。

プールの件。教育委員会から見直す予定はないと聞いている。プールの話をするが公共施設の中では増加しているのは珍しく、その要因は健康維持で利用する高齢者の利用だと思っているし、元気でいることが結果として医療費の抑制にも結び付くものである。

【教育長】

ホットボイスの意見のとおり、シニア割引の要望はある。今回の意見やプールの利用率、健康寿命との関係など、他の自治体の状況なども踏まえて検

討したい。

【町長】

教育委員会としてスポーツという視点もあり得るし、高齢者の健康福祉政策としても考える余地はある。教育委員会とも協議したい。

【意見】

地域担当職員制度。確かに地域とのパイプ役にはなっていると思うがこの会場には担当職員は来ていないと思う。町内会の課題や情報の共有化には参加すべきだと思う。

【企画財政課長】

今回の未来ミーティングは担当職員を呼んでいない。その理由は土・日に出勤すると平日で休暇を取ることになるが、現実的にはなかなか厳しい状況であり、働き方改革を町としても推進していることから基本的には時間外勤務は減らすという方向であることは理解願う。

この会場には町長・副町長・教育長や広報担当者も来ていることから、このミーティングの内容を全職員に周知していく。

しかし、今の意見や町内会連合会からも同様の意見があることから、来年度以降については検討したい。

【意見】

昨年5月に芽室町に引っ越してきた。

一つ目は水道料金の件。以前住んでいた町よりも3倍程度高いと思う。インターネットで調べてみると平成25年ころから水道料に関しての書き込みがあり、十勝の全体的に高いということであった。ちなみに芽室町は十勝管内では上から3番目に高い。今後の料金改定も含めて考えを聞きたい。

二つ目は子育ての件。ふるさと納税で子育て施策が充実している自治体もあり、ある町では保育料無償化、医療費高校生まで無償化、住宅建築で100万円などさまざまである。

芽室町では医療費は中学生まで無償化など施策を

打っているが、今後の町の予定は。

【副町長】

一つ目の水道料について。

芽室町・帯広市・音更町・幕別町・池田町・中札内村・更別村が札内ダムの水を使っていて、それに加えて、芽室町は井戸水とダムの水をブレンドして供給している。町によっては自己水源のあるところもあるので、経費という面を考えるとどうしても割高になっているという実態がある。また、基本料金の容量設定は町のやり方で異なることから芽室町は高いという声があることは把握している。しかし、現在の水道料金を今後上げるという考えはない。

札内ダムの維持管理の報道もあったが、ダム自体の大きさは変えることはできないが人口減少に伴い使用する量も減少してくるので用意する水の量を減らして、それに係る経費を下げる動きをしている。

【町長】

二つ目の子育て施策について。

これまで子どもにやさしい町として、子育てには力を入れてきた。その一方で各町の子育ての独自な取り組みがあることは承知している。

芽室町では中学生までの医療費無償化について、人口規模では財源的にも難しい部分もあったが踏み込んで決断をした。また、幼稚園や保育所の副食費にも支援している。子育てについてのハード的な充実は一定程度めどがついたと思っていて、今後は経済的支援なり、保育士などの人的な支援なりのソフト面を充実させていきたい。

また、給食費についても支援を検討している。平成21年度から給食費の保護者負担金は据え置いているが、来年度からは一食20円程度上げることになるがその上昇分は町で負担しようと考えている。

【意見】

公立芽室病院で補聴器を申請したが品物が届くのが遅すぎる。民間の病院では数日で届いているが公立では2週間程度要していた。

また、リハビリの職員は数人いるが本来の業務以

外の仕事が多いように感じるので人員の増強を求みたい。

次に農業用水の整備。整備は一定程度終わっていると理解しているが水不足に備えて立ち上げの散水機を増やすべき。基盤整備を拡充してほしい。

最後に言いたい。道路の凸凹がひどいので、直してほしい。美生6号から報国に向かう道が陥没しているので確認願う。美生道路では桜の木の立ち枯れが多いが、全く実行されていない。

【町長】

公立芽室病院の件。補聴器の品物の納品に時間がかかった件については、伝えておく。

リハビリの件。今後は慢性期やリハビリの充実を図る必要性を感じているので、人員の体制についても検討したい。

土地改良の立ち上げや散水の件。美生地区は聞き取り調査をしている状況で今後にはなるが道営事業が入る予定であり、地区として要望を取りまとめておいてほしい。散水栓については25丁区で2つまでというルールがあることから、ルールの中に基づいての整備になる。

道路整備の件。桜の木の件は美生地区のミーティング会場でも要望としてあった。園場のほうに桜が傾いていて作業に支障が出ているというものであった。木自体の枯れる原因は除雪の雪が当たる影響なども考えられるが、原因は分かっていない状況で非常に苦慮している。木の専門家である森林組合とも相談しながら対応策を模索したい。また、陥没箇所は後日確認させてほしい。

【意見】

公共施設の配置構想の件。数年前に市街地の公共施設の統廃合の話題があったと記憶している。もし、統合の予定がその先ないのであれば、町内会で利用しているかしわ福祉館の大幅な改修をお願いしたい。また、もし今後の市街地の構想などがあれば教えてほしい。

【企画財政課長】

市街地の公共施設のあり方については、現在構想を立てている最中ではあるが、今年中に市街地の皆さんと話し合いを進めたいと思っている。

【意見】

町内会では管理人の問題がある。冬期間は凍結などもあり毎日のように点検に行っている実態があり、現在の管理人手当でいいのかという気持ちもある。

【企画財政課長】

意見として聞く。構想は構想として協議は進めていくが、現在の利用している会館の不具合があれば、必要に応じて修理などは実施していくので、その都度状況を教えてほしい。

管理人の課題は把握している。多くの福祉館では同じ人が長期間維持管理していて、高齢化に伴い厳しい状況ということも理解している。この手法を継続していくのが良いのか、別のやり方がないのか、担当課とも協議している。方向性が定まつたら皆さんにご提案したい。

【意見】

2点の件について。

新庁舎建設について。計画では来年春には供用開始予定であると聞いている。現在の進捗状況を聞きたい。

公共駐車場について。新庁舎建設に伴って中央公民館前など非常に手狭である。特に消防署前においては車のドアを開けられにくいくらい狭い状況であり、新年度から実施してもらえるのか。

【副町長】

新庁舎の件。作業工程は予定どおり進んでいる。来週から鉄骨を組み上げる作業に入り、2月後半には全体が見えることになろうと思っている。10月に引き渡しを受け、机などの備品搬入し、年末に引っ越し作業する予定であり、教育委員会や保健福祉センターの職員も新庁舎で仕事をすることになる。ふれあい交流館の社会福祉協議会は保健福祉センターに移ることになるが一部内部改修が必要であり、

そのための期間が出来てしまうことは理解願う。

駐車場の件。ご指摘のとおり、消防署前の白線は旧基準のために20センチから25センチ狭いことは承知しているので検討したい。

【意見】

西コミュニティセンター前に歩道が完成した。あの地区は新しい住宅ができ始めて子どもが多くなっていることを踏まえて、今後の西地区の歩道整備について聞きたい。

【副町長】

ご指摘のとおり、緑町東地区特に国道から芽室西小学校に向かう歩道が整備されていないことは十分認識している。この意見は過去からも要望を受けている内容である。

今回、西コミュニティセンター前の歩道整備はコミセンまで歩いて来られる高齢者を想定し、コミセン側から整備したものである。今後はすべての路線で歩道整備できれば理想ではあるが、財源的な面を考慮した場合、この地区の歩道は令和何年に実施するとは言えない。整備の目途ができた時点で説明したい。



11:32 終了